

平成29年度 実施計画

都市整備部

道路河川課
下水道課
緑地公園課
農政課

都市整備部 運営方針

1. 部内組織

部 長	有岡 暢晋	構成課等	道路河川課	下水道課
			緑地公園課	農政課

2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

第二京阪道路を生かした、にぎわいのある暮らし

3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・従来型とちがう浸水対策の推進 ・下水道不明水対策の推進 ・管理施設の長寿命化対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・国費対象下水道事業の長寿命化対策の継続と橋梁長寿命化計画に基づく対策の継続および公園遊具点検の実施 ・公共下水道(雨水)全体計画の見直しを継続して行う

4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策名称
暮らしを守る	減災という視点に立ち、災害から被害の軽減を図るため、都市基盤施設の危機管理に努める。	安全・安心なまちづくり
		災害に強いまちづくり
		計画的・効率的な下水道整備の推進
		下水道会計の経営健全化
地域産業の活性化	交野市の農業の活性化に努める。	生産基盤の強化促進
		魅力ある農業社会の形成
		農業振興
環境を守る	都市の緑の保全に努める。	循環型社会システムの充実
		緑豊かなまちづくりの推進

5. 部の現状と取り巻く環境変化

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・増え続ける業務量に対して効率的に処理できる体制づくり ・社会インフラの維持管理更新 ・目指すべきまちづくりに基づいた計画マネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・画一的な業務執行から担当ラインの継承による効率化を目指す ・計画的な補修更新による予算の平準化

都市整備部

道路河川課

1. 課の目的

市民の生活・経済活動の基盤となる道路・河川の整備を進めるとともに、その安全性の確保・向上を図る。交野らしい環境・景観の軸、水と緑のネットワーク、防災機能など道路・河川空間の多様な活用を進める。

2. 課の所掌する施策

道路整備の充実、災害に強いまちづくり、交通安全対策の充実、循環型社会システムの充実

3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
公共施設の老朽化が進み、更新がままならない中、道路の舗装・構造物や河川・水路の構造物の損傷・劣化箇所や、危険箇所を把握するため、パトロールの強化が必要である。 地域清掃活動等について、関係諸団体とより緊密に連携をとり、事業の充実を図る必要がある。	公共施設の老朽化については、通常点検にあわせて、概ね5年ごとに専門業者による点検を実施し、適切な保守・修繕により長寿命化に努める。

4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	休日、休庁日の連絡体制の確保	毎日の業務連絡報告の実施 週一回の係会議の実施
庁内他部署との連携や協力体制	引き続き、災害時の体制確保を確実にできるように連携を図る	災害時の体制配備について、他課の協力を得ながら実施
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	マニュアルのブラッシュアップや業務に関する勉強会の実施	業務マニュアルの策定 施工検討会、勉強会の実施

都市整備部

緑地公園課

1. 課の目的

公園整備やまちなかの緑を保全し、自然と共生した、ゆったりとした空間が広がる魅力的な住環境の整備に寄与する。

2. 課の所掌する施策

緑豊かなまちづくりの推進

3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
公共施設の老朽化が進み、更新がままならない中、損傷・劣化箇所や、危険箇所を把握するため、パトロールの強化が必要である。 地域清掃活動等について、関係諸団体とより緊密に連携をとり、事業の充実を図る必要がある。	公共施設の老朽化については、通常点検にあわせて、概ね5年ごとに専門業者による点検を実施し、適切な保守・修繕により長寿命化に努める。

4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	休日、休庁日の連絡体制の確保	—
庁内他部署との連携や協力体制	災害時の体制確保を確実にできるように連携を図る	—
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	業務マニュアルのブラッシュアップや業務に関する勉強会の実施	—

都市整備部

下水道課

1. 課の目的

下水道の整備を図り、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資する。

2. 課の所掌する施策

計画的・効率的な下水道整備の推進及び公共下水道施設の長寿命化
下水道会計の経営健全化

3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
下水道施設の老朽化に伴ない、改築、更新が必要であるが、事業費が増大となる。	公営企業法適用にあたり、資産調査を行い、下水道事業全体の中長期的な施設状態を予測しながら、維持管理、改築を一体的に捉えて事業費を平準化し、計画的、効率的に管理する、ストックマネジメント計画を作成し、国費を頂きながら、改築、更新を行う。

年

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	課内で毎朝朝礼を実施し、各担当の業務等を共有し、課内会議を月1回実施し、業務の進捗状況、課題について協議する。	課内で毎朝の朝礼により、各担当の業務等を共有し、課内会議を2～3か月に1回実施し、課題について協議。
庁内他部署との連携や協力体制	工事関係、料金関係、検査等において、都市整備部内、水道局等と情報交換し効率的に業務を進める。	工事関係、料金関係、検査等において、都市整備部内、水道局等と情報交換し業務を進めた。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	庶務的業務、窓口業務、検査業務のマニュアル化。 技術の継承を図る。	課内業務マニュアルの策定 業務検討会、勉強会等の課内会議

都市整備部

農政課

1. 課の目的

農業に関する振興及び施設の適正な維持管理について

2. 課の所掌する施策

農業政策、農業の振興、農業施設の保全支援

3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・営農人口の高齢化及び減少 ・農業用設備等の適切な維持 ・高齢化による遊休農地増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな農業従事者等の人材育成システムの構築 ・現農業従事者に対する意向確認 ・遊休農地等の所有者に対する指導・助言

4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	農政業務ソフト・ハードの融合(新規)	—
庁内他部署との連携や協力体制	農業委員会・都市整備部との内部連携を構築	—
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	農政課としての新規マニュアル作成	—

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

施策名称		道路整備の充実
施策目的		市民が、まちの中を徒歩・自転車・自動車などで安全に移動する。
今年度の重点目標		劣化した構造物(舗装等)を維持補修し、安全に移動できる環境を確保する。
指針・法令等	"かたのサイズ"を目指す像	安心して歩くことができる環境がある。 交通が便利で、どこへも気軽に出行している。
	関連法令	道路交通法
	関連条例	交野市が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例、交野市法定外公共物管理条例
	関連計画	交野市橋梁長寿命化修繕計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業	名称	道路の新設・改良の推進			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	活動指標	道路の拡幅工事、市内橋梁の法定点検、橋梁補修設計等	道路整備延長	0m	40m	80m
	国府補助金	社会資本整備交付金	予算・決算額	38,100千円	52,048千円	23,498千円		
	位置付け	法定事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
事業	名称	道路等の適切な維持事業			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	活動指標	舗装劣化の著しい路線の補修工事、側溝などの道路構造物の維持補修工事、道路法面除草、側溝清掃等	舗装補修延長	1,200m	919m	981m
	国府補助金	無し	予算・決算額	128,784千円	144,837千円	127,896千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
事業	名称	道路等の財産管理			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	活動指標	明示、占用許可、道路台帳の整理、法定外公共物の管理等	認定道路総延長	203km	202km	201km
	国府補助金	無し	予算・決算額	13,153千円	13,363千円	13,062千円		
	位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	一次評価		B:充実・拡大	B:充実・拡大
事業	名称	街路・道路事業の推進			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	活動指標	街路の整備工事、前川改修(府)に伴う橋梁拡幅負担金等	街路整備延長	0m	0m	76m
	国府補助金	無し	予算・決算額	6,177千円	7,514千円	16,381千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

施策名称		災害に強いまちづくり
施策目的		流水の正常な機能を維持しつつ、河川・水路の適切な利用、また、山地斜面の適切な保全がなされている。
今年度の重点目標		河川・水路等の維持管理を行い、浸水被害などを軽減する。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている。
	関連法令	河川法・下水道法・災害対策基本法
	関連条例	交野市が管理する河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例・交野市法定外公共物管理条例
	関連計画	交野市地域防災計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業	名称	治水・浸水対策事業			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績	
	1	概要	普通河川・水路の除草および清掃、構造物の補修工事、堆積土砂の浚渫・処分、ポンプ施設の補修、スクリーンの清掃 等			活動指標	水路維持除草面積	22,500㎡	22,500㎡
	国府補助金	無し			予算・決算額	122,770千円	24,471千円	49,607千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化	
事業	名称	河川等の適切な維持事業			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績	
	2	概要	準用河川の除草および清掃、護岸等構造物の補修工事、急傾斜地の除草 等			活動指標	準用河川管理延長	13,832m	13,832m
	国府補助金	無し			予算・決算額	16,324千円	45,681千円	28,437千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化	
事業	名称	災害復旧事業			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績	
	3	概要	道路、河川の損壊発生時における災害査定事務、災害復旧工事等			活動指標	—	—	—
	国府補助金	公共土木施設災害復旧事業補助			予算・決算額	0千円	0千円	7,452千円	
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化	

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

施策名称		交通安全対策の充実
施策目的		市民一人ひとりが、交通安全の知識をもち、交通規制を守って市内を移動していても発生する不測の事故において、その発生の抑制と被害を軽減する。
今年度の重点目標		安全な歩行空間及び道路環境を確保する。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	安心して歩くことができる環境がある。
	関連法令	道路交通法・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
	関連条例	交野市自転車駐車場条例・規則/交野市自転車等の放置防止に関する条例・規則
	関連計画	
	要綱等	交野市自転車駐車場指定管理者仕様書・鉄道駅周辺の放置自転車等の対策に関する業務委託仕様書
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業	名称	交通安全施設に整備の促進			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	ガードレールや転落防止柵の維持補修及び設置、カーブミラーの維持補修、区画線の更新、道路照明灯の球替え 等	活動指標	柵の補修等延長		100m	86.3m
	国府補助金	無し	予算・決算額	22,978千円	23,393千円	22,608千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
事業	名称	めいわく駐車対策			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	生活道路等の迷惑駐車対策を行う	活動指標	啓発回数	3	2	2
	国府補助金	無し	予算・決算額	78千円	86千円	78千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
事業	名称	自転車駐車場の整備と適切な運営			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	指定管理者による自転車駐車場の適切な管理運営を指導する	活動指標	延べ利用台数	254,000台	254,696台	256,967台
	国府補助金	無し	予算・決算額	101,228千円	103,506千円	97,803千円		
	位置付け	選択事務	実施形態	指定管理	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
事業	名称	秩序ある自転車等の利用の促進			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	駅前自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の指導・撤去移送・保管返還を行う	活動指標	指導台数	2,000台	2,000台	2,000台
	移送台数			490台	500台	547台		
	返還台数			250台	260台	287台		
	国府補助金	無し	予算・決算額	10,178千円	11,986千円	9,836千円		
	位置付け	法定事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	道路河川課

施策名称		循環型社会システムの充実
施策目的		地域のグリーンエネルギーが有効に活用されている。 持続可能な発生材の循環型システムを確立する。
今年度の重点目標		伐採樹木や剪定枝を破砕し、堆肥化したものを市民に8,000袋、無料配布する。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	地球の温暖化に気を配り、環境にやさしい配慮をしている。
	関連法令	建設リサイクル法
	関連条例	交野市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例
	関連計画	
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業 1	名称	緑とリサイクル事業		年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	概要	街路樹の剪定、枯木の伐木、市管理地の除草、剪定枝や伐採樹木のチップ化、チップ材の堆肥化、堆肥の無料配布 等	活動指標	堆肥配布数	8000	6990	7440
国府補助金	無し	予算・決算額		22,507千円	21,532千円	21,956千円	
位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	緑地公園課

施策名称		緑豊かなまちづくりの推進
施策目的		市民の生活に密接した公園・緑地等の空間が、交野市らしい緑の空間として維持され、子どもから高齢者まで安心して集える場所として活用する。
今年度の重点目標		劣化した緑道の補修などを行い、安心して集える緑の空間を維持管理する。
指針・法令等	"かたのサイズ"を目指す像	道路や公園などに生活環境がきれいに保たれている。 毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている。
	関連法令	都市公園法
	関連条例	交野市都市公園条例、交野市自然環境の保全等に関する条例
	関連計画	緑の基本計画
	要綱等	交野市公園等管理要綱、交野市美化・緑化推進補助金交付要綱
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業	名称	都市公園の適切な維持管理			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標	29年度目標	28年度見込	27年度実績
1	名称					都市公園の適切な維持管理		
	概要	都市公園の老朽化した遊具の更新工事、フェンス等の補修工事、公園樹木の剪定、公園内の除草・清掃、公園灯の球替え 等						
	国府補助金	無し			予算・決算額	18,481千円	35,623千円	34,193千円
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
2	名称	ちびっこ広場の適切な維持管理			維持管理する広場数	114箇所	113箇所	111箇所
	概要	ちびっこ広場の老朽化した遊具の更新工事、民間開発による公園整備の協議、維持管理報償費の支払事務 等						
	国府補助金	無し			予算・決算額	10,405千円	16,907千円	21,890千円
	位置付け	選択事務	実施形態	直接・委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
3	名称	緑道等の整備と適切な維持管理			維持管理する緑道延長	12km	12km	12km
	概要	緑道の舗装補修、樹木剪定、多目的広場の除草・清掃、緑道照明灯の球替え 等						
	国府補助金	無し			予算・決算額	24,853千円	27,598千円	23,039千円
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
4	名称	市民参加による緑化事業の推進			活動指標	-	-	-
	概要	市内管理地の美化・緑化を行う市民団体への支援業務						
	国府補助金	無し			予算・決算額	886千円	886千円	768千円
	位置付け	選択事務	実施形態	補助事業	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化

所管部名	都市整備部
所管課等名	下水道課

施策名称		計画的・効率的な下水道整備の推進
施策目的		計画的・効率的な下水道整備、及び下水道施設の長寿命化を図る。
今年度の重点目標		未整備地区の解消、新たな幹線管渠の整備、下水道管渠施設の長寿命化
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	公共下水道整備を行い快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 安全で安心な生活環境を保つため、適切な施設管理を行う。
	関連法令	下水道法、水防法
	関連条例	交野市下水道条例
	関連計画	流域別下水道整備総合計画、交野市下水道事業全体計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	流域下水道協議会、下水道協会、大阪府下水道事業促進協議会、北河内7市連絡協議会

事業	名称	公共下水道の推進及び下水道施設の長寿命化			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績		
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標					
1					未普及地域の整備 下水道施設の改築・更新 (私市山手管内の長寿命化)	有り(社会資本整備総合交付金)	法定事務	実施形態	補助事業	下水道普及率(%)
							長寿命化の進捗状況(%)	60	30	0
							予算・決算額	333,505千円	739,705千円	154,227千円
							一次評価		B:充実・拡大	A:改善・効率化
事業	名称	排水設備の計画確認			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績		
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標					
2					宅地内排水設備の新設や改造についての計画審査及び工事検査	無し	法定事務	実施形態	直接実施	申請件数
								予算・決算額	0千円	0千円
							一次評価			
事業	名称	公共下水道への接続許可			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績		
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標					
3					公共下水道管渠への接続についての計画協議及び工事検査	無し	法定事務	実施形態	直接実施	申請件数
								予算・決算額	0千円	0千円
							一次評価			
事業	名称	流域下水道事業の推進			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績		
		概要	国府補助金	位置付け	活動指標					
4					流域下水道事業に係る維持及び建設負担金	無し	法定事務	実施形態	直接・委託	-
								予算・決算額	335,598千円	311,947千円
							一次評価			

所管部名	都市整備部
所管課等名	下水道課

施策名称		下水道会計の経営健全化
施策目的		下水道事業地方公営企業法適用に向けて取り組む。
今年度の重点目標		平成31年4月からの地方公営企業法適用に向けての計画を実施する。
指針・法令等	"かたのサイズ"を目指す像	公共下水道整備を行い快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。安全で安心な生活環境を保つため、適切な施設管理を行う。
	関連法令	下水道法、水防法
	関連条例	交野市下水道条例
	関連計画	流域別下水道整備総合計画、交野市下水道事業全体計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	流域下水道協議会、下水道協会、大阪府下水道事業促進協議会、北河内7市連絡協議会

事業	1	名称	下水道事業地方公営企業法の適用			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	平成28年度から平成30年度末までの期間で法適用に向けて支援業務委託	活動指標	業務の進捗状況(%)		60%	20%	—
国府補助金	無し	予算・決算額				45,528千円	28,500千円	—	
位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	一次評価					
事業	2	名称	下水道事業経営の健全化			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	下水道使用料の回収	活動指標	経費回収率(%)		100	98	97.7
国府補助金	無し	予算・決算額				1,083,496千円	1,064,171千円	1,060,637千円	
位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	一次評価					

所管部名	都市整備部
所管課等名	農政課

施策名称		農業政策、農業の振興
施策目的		生産基盤の強化促進、魅力ある農業社会の形成、持続可能な営農環境の確立
今年度の重点目標		これからの交野の農業のあり方の検討 農業団体と連携した魅力的な農業体験ツアーの実施
指針・法令等	"かたのサイズ"を目指す像	農とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる 農業がまちの生業といえるほどに、みんなで支えている
	関連法令	都市農業振興基本法、農業経営基盤強化促進法、食糧法、生産緑地法
	関連条例	
	関連計画	市長戦略、交野市まち・ひと・しごと創生総合戦略
	要綱等	交野市農業活性化推進事業補助金交付要綱
	業務マニュアル	
	ネットワーク	交野市農業生産連合会、北河内農業協同組合、北大阪商工会議所、交野市果樹振興会、神宮寺地区果樹農業活性化推進協議会、交野市市民農園運営協議会

事業	名称				年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
					活動指標			
1	名称	農とのふれあい機会の提供等						
	概要	農とのふれあいツアー、農業まつりの開催支援等			農業体験開催数	4	2	2
	国府補助金	無し			予算・決算額	800千円	520千円	370千円
	位置付け	選択事務	実施形態	その他	一次評価		B: 充実・拡大	B: 充実・拡大
2	名称	農業団体活動の支援						
	概要	交野市農業生産連合会の活動支援等			農業団体等の数	4	4	4
	国府補助金	無し			予算・決算額	3,832千円	4,295千円	4,391千円
	位置付け	選択事務	実施形態	その他	一次評価		B: 充実・拡大	B: 充実・拡大
3	名称	市民参加による農地の保全						
	概要	市民農園の斡旋や景観形成作物の栽培支援			栽培箇所	1	0	2
	国府補助金	無し			予算・決算額	470千円	320千円	320千円
	位置付け	選択事務	実施形態	その他	一次評価		B: 充実・拡大	B: 充実・拡大
4	名称	新規就農者の支援						
	概要	新規就農者の支援等			新規就農者支援件数	1	1	—
	国府補助金	有り(大阪府新規就農者確保事業費補助金)			予算・決算額	1,500千円	1,500千円	—
	位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		B: 充実・拡大	

所管部名	都市整備部
所管課等名	農政課

施策名称		農業施設の保全支援
施策目的		農業経営の保全と振興を図る。
今年度の重点目標		農業経営の保全と振興を図るとともに、ため池実施設計の実施。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている。
	関連法令	災害対策基本法
	関連条例	
	関連計画	交野市地域防災計画
	要綱等	交野市農業振興事業補助金交付要綱
	業務マニュアル	
	ネットワーク	

事業	名称	農業用施設の維持管理支援			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	水利組合等に対する農業用施設の整備事業の補助事務、ため池草刈りの補償金支払事務、ため池補修設計等			活動指標	補助件数	5件
	国府補助金	農村地域防災減災事業補助			予算・決算額	17,162千円	5,224千円	5,692千円
	位置付け	選択事務	実施形態	補助事業	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化
事業	名称	災害復旧事業			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
		概要	ため池等、農業施設の損壊発生時における災害査定事務、災害復旧工事等			活動指標	—	—
	国府補助金	耕地事業補助			予算・決算額	0千円	0千円	10,952千円
	位置付け	選択事務	実施形態	業務委託	一次評価		A:改善・効率化	A:改善・効率化

平成29年度 実施計画

農業委員会
事務局

農業委員会事務局

1. 課の目的

農業者の農業経営が適正に運営されるように、農地に係る農地転用等の審査

2. 課の所掌する施策

農業委員会事務

3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
農業従事者の高齢化や後継者の農業離れにより遊休化する農地が増える傾向にある。	農業経営基盤強化促進法に基づく農地の利用権設定による貸借を進める。

4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	迅速な情報共有を行うため、決裁及び供覧方法の見直しを行う。	問題があるごとに情報の共有化を図った。
庁内他部署との連携や協力体制	関係機関との連携や調整をスムーズに行う仕組み作りを行う。	関係機関と連携や調整を行った。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	課題に対して、事務局共有のフォルダを作成し情報の共有を行う。	課題に対して、常に情報共有を図り取組んだ。

所管部等名	農業委員会事務局
--------------	----------

施策名称		農業委員会事務
施策目的		交野市の農地が、農地法の規定に従って、適切に転用が図られている。 環境保全の観点から多くの市民の支援のもと、農地が適切に保全・活用されている。
今年度の重点目標		遊休農地の早期発見解消
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	農とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる。 地球の温暖化に気を配り、環境にやさしい配慮をしている。
	関連法令	農業委員会等に関する法律、農地法
	関連条例	交野市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例、交野市農業委員会規則
	関連計画	
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	大阪府、大阪府農業会議、北河内地区農業委員会連合会、北河内農業協同組合

事業 1	名称	農業委員会事務			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	概要	農地法に基づく農地転用等の審査事務	活動指標	遊休農地面積	1ha	1.7ha	0.9ha	
				農地転用面積	12ha	2.7ha	2.3ha	
国府補助金	農業委員会交付金等			予算・決算額	6,092千円	6,295千円	5,859千円	
位置付け	法定事務	実施形態	直接実施	一次評価				